

小島久弥展 Critical Point 50 ≒ 0

ボク達はどこから来て、どこへ行くのだろう

みのかも文化の森 28・1110

名古屋市在住の作家・小島久弥(こじま ひさや / 1957 ~)は、空想と現実などの相反する概念、水や光が変化する瞬間など、さまざまな現象における“際”を「Critical Point = 臨界点」と呼び、テーマとして発表を続けています。本展では企画展示室・美術工芸展示室・養蚕民家を復元した「まゆの家」にインスタレーションを試みるほか、作家が1997年に制作した文化の森の野外彫刻「にしみまど」を使ったワークショップも行います。

映像、立体作品、パフォーマンスなどさまざまな手法で表現を展開し、自然と人と戯れ続ける小島久弥の世界をお楽しみください。



にしみまど 1997年 みのかも文化の森

◇と き 9月15日(土)~
10月21日(日)

◇ところ みのかも文化の森

◇観覧料 無 料

関連イベント

●アートな1日講座「小島久弥ワークショップ」

文化の森の野外彫刻「にしみまど」を巡るように敷いた線路の周りに自然の中で見つけたさまざまなものを置き、カメラ付きの模型列車を走らせ撮影します。編集した映像作品はDVDにして後日お渡しします。

◇と き 9月23日(日) 午後3時~6時

◇ところ みのかも文化の森野外彫刻「にしみまど」付近(雨天の場合は場所変更)

◇定員 20人(先着順) 当日午後2時30分から受け付け

◇参加料 500円

◇持ち物 自然素材のもの

●小島久弥、江藤苺夏によるパフォーマンス「critical point “ネイロ / snowing”」

小島久弥による、この日限りの映像インスタレーションと、江藤苺夏の詩の朗読で紡がれる降り積もる刻(とき)。その時、あの向こう側ではどんなネイロが響いているの。

◇と き 10月6日(土) 午後3時~4時

◇ところ みのかも文化の森

◇観覧料 無 料

「命の輝き展・命のアサガオ展」 のお知らせ

中央図書館 25・7316

美濃加茂あじさいライオンズクラブでは命の尊さや骨髄バンクへの活動と理解を深めるため「命の輝き展・命のアサガオ展」を開催します。

丹後光祐君の写真や、「命のアサガオ」を育てた様子に関する作品を展示します。

◇と き 9月7日(金)~9日(日) 午前10時~

※最終日は15時まで

◇ところ 中央図書館玄関ロビー

◇主催 美濃加茂あじさいライオンズクラブ

◇後援 美濃加茂市教育委員会、
全国骨髄バンク推進連絡協議会